

会 議 録

- 1 会議の名称 令和7年度 第1回川根本町社会教育施設運営委員会
- 2 会議日時 令和7年9月26日（金）午前10時00分から午前11時40分まで
- 3 開催場所 川根本町役場総合支所 2階会議室
- 4 出席した者の氏名
 - （1）委員
（委員長） 前田修児 （副委員長）中澤莊也
（委 員） 森下峯子、西澤努、中原康夫、前田孝一
 - （2）執行機関（事務局）
社会教育課長 向島裕人、海洋センター所長 中村慎、文化会館主幹 梶山正幸、社会教育室主幹 平松敏浩、
- 5 議題
 - （1）令和6年度各施設の運営状況について
 - （2）社会教育施設管理システム導入について
 - （3）その他
- 6 会議資料の名称
令和7年度 第1回川根本町社会教育施設運営委員会資料
- 7 発言の内容
 - （1）開 会
 - （2）委嘱書交付
役員の改選による委嘱書の交付
 - （3）委員長・副委員長選任
事務局案により、昨年度までの実績も踏まえ、委員長に前田委員。副委員長に議会選任の中澤委員を指名し、委員からの承認を得る。
 - （4）委員長・副委員長あいさつ
（委員長） 委員長に選任されましたが、今日はこの施設運営員会で事務局より運営状況など説明していただきます。なお本日は施設のシステムという話も出ると思うが色々な事が便利になっていく。様々な事を含め社会教育施設がより良い方向性に向いていくこと

を期待する。皆さんの忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

(副委員長) 委員長からも話が出たが、社会教育施設などの予約システムができれば便利である。是非この運用がスムーズに活用できることを期待する。

8 協議事項（委員長の議事進行）

(1) 令和6年度各施設の運営状況について（各担当より説明）

【資料館やまびこ】別添資料 P3～P5

(委員長) 資料館やまびこについてご意見ご質問はございますか。

(委員) 利用者数が増えているが、外国人の利用はどうか。最近、ツアーで川根本町に来られる方も増えている。

(事務局) 外国人の利用が急に増えたとかはないが、対応も含め検討したい。

(委員) 駐車場の話が出たが具体的に。

(事務局) 資料館では来館者用に大型バスのスペースを4台分確保している。今困っていることは、前回の運営員会の時にも話があった、入館に関係無い大型バスの対応のことです。施設の対応として駐車場のみの利用は控えていただくようお願いしていますが、バスの対応として資料館の路上に駐車してしまうため、危険も伴ってしまう現状にあり、方法として条例を一部改正し駐車場の利用料を徴収するよう12月の議会に上程し4月運用に向けて進めたいと考えています。

(委員) この対応をしたとしても、路上に置くバスはあると思われる。観光の町として根本的な対応が必要と思う、たとえば国土交通省（長島ダム）にお願いして資料館の他に送迎用バス駐車場のスペースを確保するなどできないか。観光課などとも協議した中で進めてほしい。

特にバスで来る場合は事前予約が多いと思うので、それ以外のスペースは使わせてやるのも観光の面からは必要かとも思う。

(事務局) 課内でも意見を参考に検討します。

(委員) インスタグラムのフォロワーの件数の報告があったが、具体的に前向きな報告があったか。

(事務局) 今の時点ではわからないので確認をします。

(委員) 先日テレビ番組でに接叡峡温泉駅と資料館もでていたが、駅から資料館の直線距離は短いと思うので、資料館の利用ですぐにこれる方法を考えるのも利用者増につながるのではと思う。駅とセットで観光の面でも考えたらいいのでは。

(委員) 駐車場の奥にある鉄砲流しの模型が壊れたままとなっている。大変貴重な資料で以前作った設計会社や実際作った人などに聞いて復活してほしい。

(事務局) 大井川の鉄砲流しの設計図はないと聞いているが、確認させてほしい。

【伝統文化伝承館「時愛」】別添資料 P6～P7

(委員) 時愛の奥のガラスドアの調子は良くなったか

(事務局) 今のところ大丈夫です

(委員) 舞台側の舞台部分に鳥の糞が多いと聞いた。屋根の部分に網を張るだけで防げる。お金もかからないので、ぜひ検討されたい。

(事務局) 検討します。

(委員) 多くの団体の方が利用するようになってきて良いことと思う。可能であればピアノを常備してくれたらありがたい。(旧学校にも使っていないのがあるのでは)
(グランドピアノでない音楽で使っていたピアノ)

(事務局) 施設の利用状況もあり、利用者からの要望もあればと思うが、ピアノを置いておく場所の確保も必要と考える。

(委員) 時愛へのアクセスが悪すぎないか、橋から道を通せば近いと思うが。

(事務局) 建設当時に警察や県とも話をした経緯があり、交通安全上トンネル出口に信号を付けたり交差点を設けることはできない経緯があった。

(委員) アクセスの関係は考える余地があると思う。

【B & G 海洋センター】別添資料 P8～P10

(委員) 全体的に利用者が減っているが、人口減だから仕方ない分もあるが、プールの利用で高齢者のウォーキングで送迎があれば利用が増えるのではと思う。

そういう方法を検討していかないと移動方法のない高齢者の利用は増えていかないとと思う。

また、高齢者の健康は、高齢者福祉課とも連携しながら検討されたい。

(事務局) 今幼児のプログラムでは送迎を委託している。この方法を行うには予算の確保も必要となるので、利用ニーズなども検討しながら利用率の向上も踏まえ対応を考える。

【文化会館】別添資料 P11～P14

(委員) 文化会館建築され 40 年経過すると思うが、様々な修繕も予想される。これからやらないとならないこと、早急にやる必要があるところは。

(事務局) ホール関係では照明関係、音響設備は金額も大きく実施する必要がある。照明では今使用しているハロゲン製が製造されなくなり、LED化されている。それ以外は今後の見通しも立って、修繕計画を作成しているが財源を確保しながらの対応となる。

緞帳も更新に 1 千万円以上の費用がかかるが、今の傾向としては緞帳を使わず、暗転や黒幕を引っ張り、対応するホールも増えているため、そのような事より良い維持管理ができるよう業者も含めて検討する。

(委員) 町民から、文化会館の図書室を利用したいが 3 階にあるため利用ができない。是非バリアフリーとなるよう検討されたい。という声がある。そういう要求があり、高齢化率も 50% 超える中では検討する必要があると思う。高齢者に優しい町に。

例えば保健研修室と図書室を入れかえるなどすることも検討。

(事務局) 実際クリアしないとならないことも多く難しい。

(委員) 図書利用で町民が学校の図書を利用するなどの事例は。

(事務局) 学校間では過去にあったが、町民が学校の図書を利用することはない。

(委員) クールスポットとしての拠点になっているか

(事務局) 福祉課が行っているが、実際に町有施設は指定されている。

(委員) 学校に移動図書館車の返却ポストがないので、返却されないのでぜひ設置を。

(事務局) 返却ボックス確認します。

- (委 員) 学校再編前は、移動図書館車が来た時に放送を流していたが、今流すと9学年が一度に来ることになり、心配しているが流してよいか。
- (事務局) 30分時間があるので対応可能ですが下校時と重なると車の場所が心配。
- (委 員) 移動図書館の音楽を児童生徒の声で放送するようになったが、反応はあるか。
- (事務局) いまのところ、事務局に寄せられていない。
- (事務局) 気候の変動に伴い、暑さ寒さが厳しく特に移動図書館車の中はクーラーがないことから、夏・冬時期の運行について在り方を含め検討する時期に来ている。

(2) 社会教育システム導入について(担当より説明) 別添資料P15～P16

- (委 員) スマートロックシステムは3箇所のみか
- (事務局) 当初は、3箇所とし様子をみながら必要が生じれば増減があると考える。
- (委 員) このシステムはどのように入るのか。
- (事務局) 町のホームページの専用のアプリをリンクし、そこから入るようになる。
今後契約したら、契約会社とも協議し町民の方にしっかり周知します。
- (委 員) いつから使えるか。
- (事務局) 今契約ができて利用について協議中なので、実際の利用については年度内を目指している。
- (委 員) 学校施設については、昼は学校施設、夜は社会教育施設分かりにくくならないよう周知方法を検討されたい。
- (事務局) 全体を含めて周知します。
- (委 員) 今までスポーツ協会主催などで行う事業について事前予約が可能であったがシステムだと何か月まえという形になると思うがその対応は
- (事務局) 最初は様々な事があると思うが、紙申請も残るので、その対応も含めての検討となる。
- (委 員) 以前から課題となっている社会体育施設の夜間照明について
- (事務局) 地名グラウンドについては地区からもしばらくは継続を希望する声が出ていて、本中の夜間照明については、補助金を受けている関係で令和8年度末をもって取り壊しが可能となるが、取り壊しについても多くの費用が必要になるため委員会にも図る。

9 閉 会

- (事務局) 熱心な協議ありがとうございました。以上をもちまして、第1回社会教育施設運営委員会を閉会します。

上記に相違ないことを確認する。

川根本町社会教育施設運営委員会 委員長 前田 修児